

計画の進行管理

■ 計画の進行管理

※PDCAサイクル

マネジメントサイクルの1つで、計画(plan)、実行(do)、評価(check)、改善(act)の順に実施し、このプロセスを繰り返すことで、業務の改善・向上などを図っていく手法。

◆みどりの基本計画におけるPDCAサイクルの導入

みどりの基本計画が目指すみどりの将来像の実現に向けて、計画(Plan)、実行(Do)、評価(Check)、改善(Act)のPDCAサイクルの考え方で計画の進行管理を行います。

計画(Plan)

- 目標・指標の設定
- 施策・事業計画の策定



[行政]

- * 施策の方向性の策定(見直し)
- * 施策、事業の策定(見直し)
- * 目標、指標の策定(見直し)
- * 進行管理方法の策定(見直し)

[市民・活動団体・企業]

- * 取組みの目標などの設定
- * 取組みの計画づくり

実行(Do)

- 施策の実施
- 事業の実施



[行政]

- * 施策、事業の実施
- * 市民・活動団体・企業との協働による施策、事業の実施
- * 施策、事業の実施にあたっての関係各部署や機関、市民との調整や公表

[市民・活動団体・企業]

- * 目標、指標の共有
- * 施策、事業の実施への協力
- * 協働の実施
- * 自主的な活動の実施

改善(Act)

- 評価を踏まえた改善の検討
- 新たな事業の検討



[行政]

- * 評価に対する市民などの意見の収集
- * 施策の方向性の改善の検討
- * 施策、事業内容の改善の検討
- * 新規事業の検討
- * 目標、指標の改善の検討

[市民・活動団体・企業]

- * 評価に対する意見
- * 取組みの改善の検討
- * 活動団体のネットワークを活かした相談や連携の検討

評価(Check)

- 施策、事業の進捗状況の定期的点検
- 市民などとの協働による評価
- 緑の審議会による評価
- 評価結果の公表



[行政]

- * 施策、事業の実施状況の把握と評価
- * 目標、指標の達成状況の把握と評価
- * 市民満足度などの調査
- * 評価結果の公表

[市民・活動団体・企業]

- * 取組みに関する満足度などの評価
- * 指標の達成状況の取りまとめへの協力

◆計画(Plan):目標の設定と施策・事業計画の策定

みどりの基本計画では、目標の達成期間をおおむね10年とするほか、施策の評価期間をその内容に応じて設定して、施策や事業の実施状況の評価や改善のほか、社会状況の変化などを踏まえながら施策・事業計画を策定(見直し)します。

市民、活動団体、企業などにも自主的な取り組みの目標を設定してもらうなどにより、協働によるみどりの基本計画のより実効性のある推進に努めます。

◆実施(Do):施策・事業の実施

施策・事業計画に基づき、各施策・事業を実施します。実施にあたっては、市民、活動団体、企業と目標、指標の共有を図りながら協働により推進します。

◆評価(Check):進捗状況の点検・評価とその公表

行政は、定期的(毎年)に施策、事業の実施状況とアンケート調査などをもとに、目標、指標の達成状況を把握し、それに基づき評価と点検を行い、その結果をホームページなどにより公表します。

市民・活動団体・企業などは、行政が行うアンケートなどの調査に協力するとともに、公表された評価結果を共有します。

また、適宜、緑の審議会において、それぞれの施策、事業の実施状況及び目標、指標の評価を行います。

◆改善(Act):評価を踏まえた改善の検討と新たな事業の検討

評価結果を踏まえ、施策の方向性の改善を検討し、その検討結果をもとに、施策、事業の改善、新たな事業、目標、指標の改善を検討します。検討にあたっては、市民、活動団体、企業などから意見を収集します。

◆みどりの将来像の実現に向けた目標の進行管理

みどりの将来像の実現に向けた目標の達成期間は、おおむね10年とし、定期的に施策や事業の実施状況を整理するとともに、アンケート調査などをもとに、目標の達成状況を把握します。

●総量目標～新たに多様なみどりを創出します～

総量目標	現況値	目標値(H32)
○みどりの量 ※	31,225ha	現況値以上

※みどりの量は、都市計画区域の樹林地、草地、農地、水面の合計面積で、現況値についてはP126を参照

●「私たちが守り・はぐくむみどり」に向けた目標

目標	現況値	目標値(H32)
○みどりづくりなどに参加した市民の割合	39.0% ※	3割増(50%)
○みどりづくりなどに参加し、今後も参加したいと思っている市民の割合	78.9% ※	現況値以上

※現況値は市民アンケートによる数値で、P136を参照

●「私たちの歴史と文化が薫る個性豊かなみどり」に向けた目標

目標	現況値	目標値(H32)
○都心部樹林率	8.9% ※1	1割増(10%)
○都心部がみどり豊かであると感じている市民の割合	68.7% ※2	1割増(75%)

※1 現況値はP129を参照 ※2 現況値は市民アンケートによる数値で、P134を参照

●「地球環境を守り、私たちと自然が身近に共生するみどり」に向けた目標

目標	現況値	目標値(H32)
○保全されているみどりの面積	21,330ha	370ha増(21,700ha)
○森林の保全活動に参加した市民の割合	4.0% ※	2倍(8%)

※現況値は市民アンケートによる数値で、P137を参照

●「私たち誰もが安心して活用できる人に優しいみどり」に向けた目標

目標	現況値	目標値(H32)
○公園機能の見直しを図った公園の数	305か所	400か所増(705か所)
○身近な公園に対する市民の満足度	58.9% ※	1割増(65%)

※現況値は市民アンケートによる数値で、P135を参照

◆推進プログラムの評価期間と評価指標

推進プログラムは、施策の方向性の評価期間を目安に施策や事業を進めることを基本としながら、緑の審議会による指標の評価や社会状況の変化などを踏まえて検討・修正を加え、柔軟な進行管理を行います。

4つの柱	推進プログラム	施策の方向性	評価期間		
			短 5年	中 10年	長 将来
〈柱1〉 市民などとの協働の推進	①みどりに かかわる 人の環(わ)を はぐくみます	①-1 多様な担い手の育成とつながりづくり	■		
		①-2 さまざまな活動の連携	■		
		①-3 みどりへの関心を高める交流の促進	■	■	
		①-4 子どもたちなどへの環境教育の推進	■	■	
		【指標】 *みどりに関する催事や活動等を行った回数 *みどりづくりなどに参加した市民の割合 *みどりに関する催事や活動等に参加し、今後も参加したいと思っている市民の割合 *みどりに関する講習会などの開催数 *みどりに関する講習会などに参加した市民の割合 *みどりに関する講習会などに参加し、今後も参加したいと思っている市民の割合 *公園ボランティア、森林ボランティア、さっぽろタウンガーデナーの登録数 *市からの情報提供数			
	②市民に生きる 活かされる 取組みを 進めます	②-1 支援メニューの充実	■		
		②-2 魅力的で効果的な情報の提供	■		
		②-3 活動拠点となる機能の充実	■		
		②-4 市民一人ひとりの取組みによるみどり豊かなまちづくり	■	■	■
		【指標】 *公園ボランティア、森林ボランティア、さっぽろタウンガーデナーの登録数(再掲) *HPアクセス件数 *みどりづくりなどに参加した市民の割合(再掲) *みどりに関する催事や活動等に参加し、今後も参加したいと思っている市民の割合(再掲)			
	③190万市民の 知識と経験を 活かします	③-1 技術開発・調査研究の推進・支援	■		
		③-2 市民の知識と経験を活かしたみどりづくり	■	■	
【指標】 *企業・大学などとの連携事業数 *市からの情報提供数					

4つの柱	推進プログラム	施策の方向性	評価期間		
			短 5年	中 10年	長 将来
〈柱2〉 街中のみどりの創出とネットワークづくり	④ みどりの回廊 づくりを 進めます	④-1 みどりのネットワーク形成	■	■	■■■■
		④-2 市民に親しまれる街路樹づくり	■	■	■■■■
		④-3 花を活かしたみどりの美しい道路景観づくり	■	■	■■■■
		【指標】 *身近な道路がみどり豊かだと思っている市民の割合 *花づくりにかかわる市民の割合			
	⑤ 都心のみどりを 充実します	⑤-1 札幌の顔となる景観の創出	■	■	■■■■
		⑤-2 都心部のみどりの創出	■	■	■■■■
		⑤-3 都心部の象徴となる樹木の保存	■	■	
		⑤-4 札幌らしい緑化の推進	■	■	
	【指標】 *都心部樹林率(再掲) *都心部がみどり豊かであると感じている市民の割合(再掲) *企業・大学などとの連携事業数(再掲) *景観重要樹木や保存樹木の指定数				
	⑥ 地域らしい 身近なみどりを 創り・守り・ はぐくみます	⑥-1 花を活かしたまちづくりの推進	■	■	
⑥-2 身近なみどりの創出のしくみづくり		■	■		
⑥-3 地域を象徴するみどりの保全・創出と活用		■	■		
【指標】 *住まいのまわりがみどり豊かだと思っている市民の割合 *法律や条例などで守られているみどりの面積 *花づくりにかかわる市民の割合(再掲)					

4つの柱	推進プログラム	施策の方向性	評価期間		
			短 5年	中 10年	長 将来
〈柱3〉 街をとりまくみどりの 保全・活用とネットワークづくり	⑦みどりの保全や創出による環状グリーンベルトづくりを進めます	⑦-1 環状グリーンベルト構想の推進	■	■	■
		⑦-2 自然環境の保全と良好な都市環境の創出	■	■	■
		⑦-3 森林の持続的な育成管理の推進	■	■	■
		【指標】 * 植樹祭などの参加者数(開催数) * 市民参加で植樹した本数 * 森林の育成活動数 * 森林の保全活動に参加した市民の割合 * 森を守ったり活用することに参加して、今後も続けたいと思っている市民の割合 * 法律や条例などで守られているみどりの面積(再掲)			
	⑧身近な森の活用を進めます	⑧-1 市民活動のための機能や支援の充実	■	■	■
		⑧-2 森林と親しむ場や機会の充実	■	■	■
		⑧-3 みどり資源の有効利用の推進	■	■	■
		【指標】 * 森林の育成活動数(再掲) * 森林の保全活動に参加した市民の割合(再掲) * 森を守ったり活用することに参加して、今後も続けたいと思っている市民の割合(再掲) * 白旗山都市環境林利用者数 * みどりに関する催事や活動等を行った回数(再掲) * みどりづくりなどに参加した市民の割合(再掲) * みどりに関する催事や活動等に参加し、今後も参加したいと思っている市民の割合(再掲)			
	⑨地球環境や多様性に配慮したみどりの保全と創出を進めます	⑨-1 地球環境や生物多様性の保全に向けた意識の醸成	■	■	■
		⑨-2 低炭素社会の実現に向けた取組みの推進	■	■	■
⑨-3 生物多様性に配慮したみどりの保全と創出		■	■	■	
【指標】 * 植樹祭などの参加者数(開催数)(再掲) * 市民参加で植樹した本数(再掲) * 法律や条例などで守られているみどりの面積(再掲) * 二酸化炭素吸収量 * みどりに関する講習会などの開催数(再掲) * みどりに関する講習会などに参加した市民の割合(再掲) * みどりに関する講習会などに参加し、今後も参加したいと思っている市民の割合(再掲)					

4つの柱	1推進プログラム	施策の方向性	評価期間		
			短 5年	中 10年	長 将来
〈柱4〉 公園の魅力の向上	⑩安全安心と地域コミュニティをはぐくむ公園の管理・運営を進めます	⑩-1 安全と効率を重視した公園の維持管理 ⑩-2 市民の満足度を高め愛着をはぐくむ公園の運営と施設の見直し ⑩-3 公園の管理・運営への市民参画の推進 【指標】 * 公園機能の見直しを図った公園の数(再掲) * 身近な公園に対する市民の満足度(再掲) * 公園の管理や運営への参画数(団体・個人)	■		■■■■
	⑪人・まち・環境に役立つ公園の機能を充実します	⑪-1 大規模公園の機能の充実化 ⑪-2 身近な公園の効果的な配置 ⑪-3 すべての人にやさしい公園づくり ⑪-4 都市景観を向上させる公園づくり ⑪-5 災害に強いまちづくりに資する公園づくり ⑪-6 環境保全に資する公園づくり 【指標】 * 身近な公園に対する市民の満足度(再掲) * 公園機能の見直しを図った公園の数(再掲) * 公園バリアフリー化率 * 公園未充足地域数 * 市民1人当たりの公園緑地面積	■	■	■■■■
	⑫市民ニーズを踏まえた利活用の促進を図ります	⑫-1 市民や観光客にとって魅力ある公園づくり ⑫-2 市民に親しまれ活用される公園づくり ⑫-3 冬季間における公園の活用の促進 【指標】 * 身近な公園に対する市民の満足度(再掲) * 公園が活用されていると感じている市民の割合 * 冬季間にも公園が活用されていると感じている市民の割合	■	■	■■■■

